



TBGニュース

一般社団法人

日本ターゲット・バードゴルフ協会

第22号

2021年1月31日
広報委員会

令和3年度新年にあたり

会長 山岸銀七

ターゲット・バードゴルフ協会の会員の皆様にはお変わりなく2021年の新春を迎えられました事と心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年はコロナウイルスの影響で日本協会の活動もほとんど出来ず、総会は文章にて承認して頂きましたが、理事会はもとより全日本選手権大会、東日本選手権大会は中止せざるを得ませんでした。

各都県協会様におかれましても同様に3蜜を避け、自粛の活動が続いたのではないのでしょうか。本年もまだまだコロナウイルスは終息が見えませんが、一日も早い終息を期待し、お互い気を付けながらターゲット・バードゴルフに取り組んで行きましょう。

一般社団法人日本ターゲット・バードゴルフ協会は日本レクリエーション協会から正会員として登録されており、スポーツ庁も認知している我が国唯一のターゲット・バードゴルフの統括団体です。ターゲット・バードゴルフは生涯スポーツとして誰でもどこでもできる最適のスポーツです。本年も会員の皆様と共に力を合わせて、ターゲット・バードゴルフの尚一層の普及振興に努めて行きたいと思っております。

さて、今年には丑年であり、丑は十二支の2番目で、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。丑年には、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながっていくといわれています。

今年も会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

すべての高齢者にターゲット・バードゴルフを
コロナに負けない心とからだの

健康づくりに役立ちます

公益財団法人日本レクリエーション協会

副理事長 丸山 正

ターゲット・バードゴルフを愛好する皆さん、そして団体を支え、経営を担っておられる役員のみなさん、コロナ後に希望を抱いて新しい年を迎えられたことと存じます。

「百歳時代」を迎え、高齢者は年々増加しています。高齢者が日々を元気に過ごし、働く世代に負担をかけない生き方が今、求められています。ターゲット・バードゴルフは運動量からも高齢者に最適なスポーツです。

今年は、コロナに負けない体力をつけるために、全ての高齢者にターゲット・バードゴルフを普及していただきたいと思っております。

ターゲット・バードゴルフを楽しみに続けていますと、バランス力、耐久性、敏捷性などが向上して、からだの健康に役立ちます。同時に、脳内物質が活性化して心身の安らぎをもたらす、認知症の予防にも効果があると言われています。

最近、テレビでも「フレイル」という言葉を見かけます。運動しないと要介護状態に陥りやすくなり、運動を続けると健康になるという意味を表しています。

日本ターゲット・バードゴルフ協会は我が国を代表する唯一認知された「ターゲット・バードゴルフ」の統括団体です。

今年も貴協会の活動を心から期待しております。

謹賀新年

会長	山岸銀七	理事	境 利弘	理事	山谷清文	理事	山田繁男
副会長	増崎迪克	理事	奥島興志次	理事	井上 静	監事	西村淳一
理事長	山北 徹	理事	原島 稔	理事	田中幸造	監事	芹沢悦司
理事	伊藤英彦	理事	黒目篤男	理事	齋藤健二		

青森県TBG協会	会長	山谷清文	佐賀県TBG協会	会長	中園登志男
茨城県TBG連合会	会長	井上 静	長崎県TBG協会	会長	増崎迪克
東京都TBG協会	会長	伊藤英彦	熊本県TBG協会	会長	吉村豊美
富山県TBG協会	会長	山岸銀七	大分県TBG協会	会長	安心院光義
滋賀県TBG協会	会長	古河恒夫	宮崎県TBG協会	会長	堀之内千秋
高知県TBG協会	会長	西森道夫	鹿児島県TBG協会	会長	柴立鉄平

北から南から

【青森県TBG協会】

今年のコロナ禍は平穏な日常生活、又スポーツ活動にも大変な影響を与えました。特にTBG等のニュースポーツでは重症化し易い高齢者が多く、注意が必要でした。

年4回開催の県大会は全て中止としました。各地区協会レベルでは以下の注意を喚起しながら行われました。

暑い時期はマスク着用での活動は危険なので外しても良いが、会話する場合は必ず着用する。大声を出さない、距離を取る、参加の前に検温する。以上やれる事は限られていますが、それでも徹底して出来ていない場面もありました。

冬期は屋内ドームでの練習となり、屋外よりも配慮が必要となります。一刻も早い収束を願うばかりです。

事務局長 菊池美枝子



【茨城県TBG連合会】

2020年は、オリンピックイヤーとして華々しく幕開けした矢先に、新型コロナウイルスが地球規模で蔓延し、この世のあらゆる事象をくつがえしてしまいました。茨城県TBG連合会でも、三密を避けるべく距離を取り、マスクを着用しての練習・更に帰宅時には手洗い励行等、細心の注意を払うよう啓蒙してまいりました。

それらが功を奏し幸いにも当連合会会員からは感染者は出ませんでした。そして2021年を迎えるにあたり、更なるコロナ禍対応策として8加盟協会に「非接触型検温器」を配布する事としました。

コロナに負けない、コロナと共生しながらターゲットバードゴルフを通して健康維持と仲間づくりの輪を広げたいと思っています。2021年は、茨城県に於いて「全日本TBG大会」が開催されます。皆様方と会うのがとても楽しみです。

会長 井上 静



【東京都TBG協会】

明けましておめでとうございます。

東京都TBG協会も、新型コロナウイルスの影響で総会等の中止また13大会中止を余儀なくされました。公認指導者講習会の開催方法を検討し、37名の受講者があり、公認指導者取得の成果があった。

東京都レクリエーション協会助成金事業の第32回スポレク大会（4会場で実施予定）は、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら中止にした。また、同じく都レク助成金事業「東京みんなのスポーツ塾」は、参加者を数組に分けて技術上級者による籠入れ等を指導し、参加者から大変な好評を博した。「シニアスポーツ振興事業」は、都内唯一の常設コース新砂運動場 ターゲットバードゴルフ場で少数の参加者に縮小して開催した。この2事業が東京都協会2020年の貴重な事業でした。2021年も新型コロナウイルスの一日も早く収束して、TBG大会、練習が開催出来るように、祈るばかりです。

副会長 原島 稔



北から南から

【滋賀県TBG協会】

年の瀬も押し迫り、コロナ禍も一向に収まりませんが、滋賀県TBG協会も日頃の練習は行っております。今年度は当初予定しておりました二つの大会がコロナ禍によりそれぞれ2ヶ月以上開催する事が出来ませんでした。当協会も大会の助成金により何とか運営・維持している関係上7月と9月に行いました。近隣の府県が殆ど大会が中止となり他府県からの参加者も例年より多く来て頂きました。当日は、競技以外の時間帯はマスク着用と、アルコール消毒を行い、無事終了致しました。

当協会は、芝生の常設コースですが、年々加齢で体力も落ちコース整備が困難となり非常に大きな問題となっております。但し他府県のお客さんから、非常に綺麗なコースで楽しかった、と声を聴きますとまだまだ頑張っってコース整備を「せないかん！」と会員全員が励ましあっております。

会長 奥島 興志次



【佐賀県TBG協会】

佐賀県協会の紹介と今後の活動予定

佐賀県協会は「鳥栖市協会」と「基山町協会」2協会週3～4回の練習、そして県大会を年1回開催すると共に福岡・大分の近隣大会で、交流を図っています。特に女性の活躍が旺盛で、基山協会の長野さんは諸大会入賞の実績もあります。尚「第13回九州・沖縄ブロック大会」の開催協会として諸準備を進めているところで、多数の参加を期待しています。



事務局長 中川 明夫

【宮崎県TBG協会】

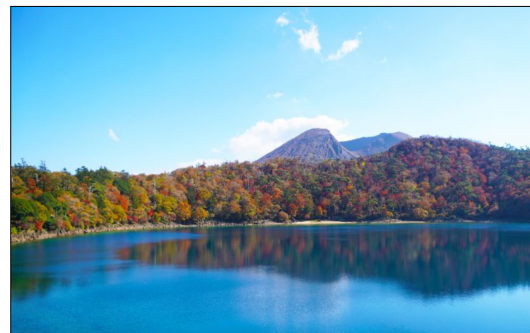
宮崎県ターゲットバードゴルフ協会の一年

この一年、毎日毎日、新型コロナウイルスの感染者関連のニュースに明け暮れた毎日でした。

わが宮崎県も感染人数は少ないものの、ほぼ毎日発生した為に、各種の大会を中止せざるを得なくなり、参加を楽しみにされていた会員の皆様には大変申し訳なく思っております。

2021年こそは、コロナウイルスも終息し、県内の仲間たちそして、九州各県の仲間たちとワイワイ・キャーキャー夜の反省会では、焼酎をグイグイやりたいものです。日本全国のTBG協会の仲間の皆さんの益々のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。

会長 堀之内 千秋



【鹿児島県TBG協会】

“ターゲットを楽しむ”

「おはようございます」いつもの明るいあいさつで始まる鹿児島県出水市TBG協会の朝の練習風景。今年も1万7千羽余りの鶴が越冬に出水を訪れ、私たちの練習を頭上からいつも見守っています。私たちは週3回の練習でお互い切磋琢磨しながらTBGを楽しみにしている50名の仲間がいます。今年度は新型コロナウイルス感染症防止することを最優先として、何とか練習を継続しています。

コロナ禍の中においても、私たちTBGを愛する仲間は決して怯むことなく、基本的なコロナ感染防止対策（3密を避け、マスク着用）を徹底した上で、2か所を練習会場に指定し励んでいます。

今年はコロナ禍の大きな影響を受け、ほとんどの大会が中止を余儀なくされましたが、私たちの協会では2ヶ月に1回の自主大会(蒼穹大会)や月1回の「ペアマッチ」など工夫を凝らしながら、「ターゲットをもっと楽しもう」を理念とし、お互い健康に留意しながら楽しんでいきます。出水市TBG協会 会長 田中 幸造



トピックス

【令和2年7月九州全域を襲った豪雨報告】

九州各地の被害状況は全国に報道されました。佐賀、大分の他、長崎では彼杵町、諫早、大村市、佐世保。熊本は人吉、芦北町、八代、宮崎ではえびの。鹿児島は出水等々。気象庁では5段階の警報の内、レベル5の大雨特別警報が発令されましたが、一日最大300mm～500mmの豪雨は熊本・球磨川の氾濫を呼び、坂本町では橋までも流出するという大災害に見舞われました。

各地からの状況報告では、佐賀県TBG協会中川さんと大分県盛池久則さんから、「会員の被害状況は、特に有りませんが、鳥栖協会の河川敷コースが水に浸かり、用具の回収・コースの復旧をしているところです」「豪雨災害、河川の氾濫による家屋浸水や人的被害が大分県内でも多発し毎日復旧作業や捜索活動が続いています。TBGへの被害はありません。会員、練習場ともに無事で順調な活動ができています」と連絡がありました。

その後は、東北地方でも近年にない豪雨が記録されました。最上川が氾濫し、山形市大江町、村山郡大石田町、大蔵村では膝上浸水が発生しました。山形県新庄市松本さんの情報では新庄常設コースの被害はなかったとの事でした。

ここに豪雨被害と各地のTBG関連の情報を報告いたしました。

山田 繁男

【TBG創業者野嶋孝重氏ご逝去】



ターゲット・バードゴルフ考案者・野嶋孝重(株)ウインストン会長(元日本TBG協会副会長)が昨年1月14日逝去されました。ゴルフ好きだった野嶋孝重氏は1985年(昭和60年)ゴルフをミニ化したニュースポーツターゲット・バードゴルフを考案、発表しました。その後35年全国に10万人に近い愛好者が参加し、日本レクリエーション協会の正会員としてシニアスポーツの一角を担うまで発展してきました。この功績は永代に引き継がれることでしょう。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

【新任広報委員長挨拶】

この度、広報委員長の大役をおおせつかることになりました。この場をお借りして、会員各位のみなさまにご挨拶させていただきます。



「100行の文章よりも1枚の写真がすべてを物語ることもある」といわれることがあります。写真や画像を多く使用した誌面作りに取り組み、より理解しやすい誌面、見やすい誌面としていきたいと思っております。現在コロナ禍の下、活動が大幅に制限されていますが、回復後は皆様の活躍の様子を広く紹介してまいりたいと思っております。

未熟な点多々ございますが、皆様のご協力のもと定期発行でみなさまにお届けできるように努力していく所存です。

今後とも皆様のご支援、ご鞭撻のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。

広報委員長 齋藤 健二

編集後記

◎あけましておめでとうございます

今年もよろしくようお願い申し上げます。

◎全国各地域協会から、夫々味のある「ウイズコロナ活動報告」を寄せて頂いたことを感謝しております。

◎生涯スポーツとしてのTBGを普及発展させ組織を育成指導する責任団体として、皆様と共に更なる活動を続けていきたいと願っています。(齋藤健二)

◎コロナ禍後には皆様のご協力のもと諸行事計画及び全日本選手権大会をはじめとした競技会計画についても必ず貫徹させる強い意志を持ってすすめてまいりましょう。(山北 徹)

◎コロナ禍の下、各TBG協会では活動を続ける工夫に追われた1年でした。

今年はこの経験を活かしたいものです。(岡崎一夫)

【広報委員会】	委員長	齋藤 健二
	委員	山北 徹
		山田 繁男
		岡崎 一夫

【一般社団法人日本TBG協会】

【日本協会ニュースに関する連絡先及び日本協会に加盟する組織の無い地域で会員として入会する場合の連絡先等としてご利用下さい。】

〒180-0023東京都武蔵野市境南町3-11-11-101
TEL:0422-30-5290 FAX:0422-30-5291
e-mail:qqrh7pp9k@solid.ocn.ne.jp
只今ホームページ作業中で暫くお待ちください。